

職員名簿

【認定こども園 こども園】

| 職名 | 氏名 | 資格免許等の種類 | 担当業務 1 | 専任・兼任・非常勤 | 非常勤保育士の常勤換算値 2 |
|------|----|---------------|-----------------|-----------|-------------------|
| 園長 | 田男 | 幼稚園教諭種 保育士 | 施設長、園運営 | 専任 | |
| 教諭 | 川子 | 幼稚園教諭種 保育士 | 学級担任(5歳) | 専任 | |
| 教諭 | 田子 | 幼稚園教諭種 保育士 | 学級担任(4歳) | 専任 | |
| 教諭 | 本男 | 幼稚園教諭種 保育士 | 学級担任(3歳) | 専任 | |
| 教諭 | 島郎 | 幼稚園教諭種 保育士 | 長時間預かり担当 | 専任 | |
| 教諭 | 山太 | 幼稚園教諭種 | 子育て支援事業 | 非常勤 | |
| 施設長 | 野子 | 幼稚園教諭種 保育士 | 施設長、園運営 | 専任 | |
| 保育士 | 川子 | 幼稚園教諭種 保育士 | 長時間利用児(4、5歳)の保育 | 専任 | |
| 保育士 | 田子 | 幼稚園教諭種 保育士 | 3歳 | 専任 | |
| 保育士 | 本男 | 幼稚園教諭種 保育士 | 2歳 | 専任 | |
| 保育士 | 山太 | 幼稚園教諭種 保育士 | 1歳 | 専任 | |
| 保育士 | 島郎 | 幼稚園教諭種 保育士 | 0歳 | 専任 | |
| 保育補助 | 沢子 | 保育士 | フリー | 非常勤 | 0.5 |
| 事務職員 | 川子 | | 事務 | 専任 | |
| 調理員 | 田子 | 栄養士 | 調理員 | 専任 | |

1 学級担任、長時間利用児(年齢)の保育、子育て支援事業、その他業務の内容を記載する。

2 非常勤の保育士について、1か月の勤務時間数の合計が常勤の保育士の勤務時間数に占める割合で換算する。(小数第2位以下切り捨て)

一人につき1枚提出する必要があります。

【認定こども園 こども園】

幼稚園教諭免許状を有しない者を学級担任とすることの理由書

本認定こども園においてすべての学級担任を幼稚園教諭免許状を有する者とするのが困難であるため、神奈川県認定こども園の認定の基準に関する取扱基準第3条第1項の規定に基づき、次の者を学級担任として任命します。

| | |
|--------------------------------|--|
| 学級担任を幼稚園教諭免許状を有する者とするのが困難である理由 | ・認定こども園化にあたり、幼稚園教諭免許状を有する者の募集を行ったが、採用に至らなかった。 |
| 学級担任とする者 | |
| 氏名 | 本 子 |
| 児童福祉施設等における保育の実務経験 | ・ 園や 園など、通算 年勤務してきた。 ・本園においては、 年より勤務し、これまで を担当してきた。 |
| 意欲、適性及び能力等に関する所見 | ・自ら幼児教育に関する などに積極的に参加しており、意欲は十分である。 ・ などの経験もあり、そこで学んだ経験を十分に発揮することができる人物である。 |

- ・保育士資格を有することが必要です。
- ・児童福祉施設等における保育の実務経験年数を記載してください。(1年以上あることが必須)
- ・学級担任数の3分の1を超えることはできません。

一人につき1枚提出する必要があります。

【認定こども園 こども園】

保育士登録を受けていない者を長時間利用児の保育に従事する者とする こと の理由書

本認定こども園において必要な数の長時間利用児の保育に従事する者を保育士登録を受けている者
とすることが困難であるため、神奈川県認定こども園の認定の基準に関する取扱基準第3条第2項の
規定に基づき、次の者を長時間利用児の保育に従事する者として任命します。

| | |
|--|---|
| 教育及び保育時間相 当利用児の保育に従 事する者を保育士登 録を受けている者と することが困難であ る理由 | ・認定こども園化にあたり、保育士登録を受けている者の募集を行っ たが、採用に至らなかった。 |
| 教育及び保育時間相 当利用児の保育に従 事する者 | |
| 氏名 | 田子 |
| 幼稚園における教 育の実務経験等 | 園や 園など、通算 年勤務してきた。 ・本園においては、 年より勤務し、これまで を担当してきた。 |
| 意欲、適性及び能 力等に関する所見 | ・自身も子育て経験があり、また本園を含め、教育現場での豊富な経 験がある。 ・これまでも、本園において預かり保育を実施しており、能力は十分 である。 |

- ・幼稚園教諭免許を有することが必要です。
- ・幼稚園における教育の実務経験年数等を記載してください。(1年以上あることが必須)
- ・長時間保育を行うことについての適性・意欲等を記載してください。
- ・教育及び保育時間相当利用児の保育に従事する者の数の3分の2を超えることはできません。

定員及び収容状況表

認可定員

| | 0歳児 | 1歳児 | 2歳児 | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 | 計 |
|----------------------|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|
| 幼稚園（人） | | | | (例)50 | 70 | 70 | 190 |
| 保育所 保育機能施設 （人） | | | | | | | |
| 計（人） | | | | 50 | 70 | 70 | 190 |
| 学級数（学級） | | | | 2 | 2 | 2 | 6 |

利用定員

| | 0歳児 | 1歳児 | 2歳児 | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 | 計 |
|------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1号認定子ども （人） | | | | 40 | 50 | 50 | 140 |
| 2・3号認定子ども （人） | | | | 10 | 20 | 20 | 50 |
| 計（人） | | | | 50 | 70 | 70 | 190 |
| 学級数（学級） | | | | 2 | 2 | 2 | 6 |

・「計」が認可定員を超えないようにしてください。

収容状況

| | 0歳児 | 1歳児 | 2歳児 | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 | 計 |
|------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1号認定子ども （人） | | | | 34 | 46 | 44 | 124 |
| 2・3号認定子ども （人） | | | | 7 | 17 | 15 | 39 |
| 計（人） | | | | 41 | 63 | 59 | 163 |
| 学級数（学級） | | | | 2 | 2 | 2 | 6 |

・収容状況は、認定申請の際は、事業開始日（4月1日）の予定人数を記載してください。

・運営状況報告の際は、報告書の鑑と一致するように記載してください。

施 設 概 要 書

【認定こども園 こども園】

| | 区 分 | 面 積 (㎡) | 備 考 |
|--------|------------------|---------|--------|
| 土 地 | 屋外遊戯場 | . ㎡ | |
| | 全 敷 地 | . ㎡ | |
| | (うち借用部分) | (. ㎡) | (借用先) |
| 建 物 | 乳 児 室 | . ㎡ | (室) |
| | ほふく室 | . ㎡ | (室) |
| | 保 育 室 (満3歳未満) | . ㎡ | (室) |
| | 保 育 室 (満3歳以上) | . ㎡ | (室) |
| | 遊 戯 室 | . ㎡ | (室) |
| | 調 理 室 | . ㎡ | |
| | 保 健 室 | . ㎡ | |
| | 職 員 室 | . ㎡ | |
| | 便 所 | . ㎡ | |
| | そ の 他 | . ㎡ | |
| | 計 | . ㎡ | |

・保育機能施設を置く幼稚園型は、保育機能施設と幼稚園分について、それぞれ別葉にし、概要書を作成するとともに、それぞれを合計した全体版も作成してください。

 なお、保健室などについては、共用することが可能です。共用している場合は、それぞれの備考に共用している旨記載してください。

・面積については、認可されている面積を記載してください。

・預かり保育室は保育室に含めます。

・保育所で、近隣の公園等を屋外遊戯場として使用する場合は、名称・面積を備考に記載してください。

教育及び保育の内容に関する計画書

| | |
|-------------------------------|--|
| <p>目標・理念・運営方針</p> | <p>(例) の重要性を踏まえ、 を重視した教育・保育を行い、 を通して、 を培うことを目標とする。</p> <p>の理念のもと、 との交流を行い、 の育成を行う。</p> <p>これまでの運営の実績を踏まえ 教育を充実させるとともに、子育て支援にも積極的に取り組んでいく。</p> <p>内容については、園の設立の経緯や、これまでの幼稚園・保育所の運営実績を踏まえ、記載してください。</p> |
| <p>認定こども園に固有の事情として配慮すべき内容</p> | |
| <p>集団生活の経験年数が異なることへの配慮</p> | <p>などに配慮し、小学校就学までの一貫した教育及び保育を園児の発達の連続性を考慮し展開していく。</p> |
| <p>利用時間等の違いへの配慮</p> | <p>一日の生活の連続性、リズムの多様性に配慮するため、 などに対応するとともに、保護者の生活形態を反映した園児の在園時間の長短、入園時期などを踏まえ、教育及び保育の内容や展開について などの工夫を行う。</p> |
| <p>その他</p> | <p>2号認定子どもの保育については、などを設けるなどして、家庭的で安らげる環境づくりを行っていく。</p> |
| <p>教育及び保育の環境の構成の留意点</p> | <p>集中して遊ぶ場と家庭的な雰囲気の中なかでくつろぐ場との適切な調和等を図ることができる環境を作る。</p> |
| <p>家庭との連携</p> | <p>連絡帳を活用した情報共有だけでなく、登園や降園時に保護者と積極的にコミュニケーションをとるなどし、家庭と連携する。</p> |
| <p>小学校教育への接続の工夫・小学校との連携</p> | <p>学校訪問や 会への参加などを通じて、小学校と連携する。</p> |

1日の流れ（デイリープログラム）

| 時間 | 1号認定子ども | 2号認定子ども | 3号認定子ども | 保育者の動き・配慮 |
|-------|---------|---------|---------|-----------|
| 7:00 | | | | |
| 8:00 | | | | |
| 9:00 | | | | |
| 10:00 | | | | |
| 11:00 | | | | |
| 12:00 | | | | |
| 13:00 | | | | |
| 14:00 | | | | |
| 15:00 | | | | |
| 16:00 | | | | |
| 17:00 | | | | |
| 18:00 | | | | |
| 19:00 | | | | |
| 20:00 | | | | |

教育及び保育の実績報告書

| | |
|-------------------------------|---|
| <p>目標・理念・運営方針</p> | <p>・ (例) の重要性を踏まえ、 を重視した教育・保育を行い、 を通して、 を培うことを目標とする。</p> <p>の理念のもと、 との交流を行い、 の育成を行う。</p> <p>これまでの運営の実績を踏まえ 教育を充実させるとともに、子育て支援にも積極的に取り組んでいく。</p> <p>内容については、園の設立の経緯や、これまでの幼稚園・保育所の運営実績を踏まえ、記載してください。</p> |
| <p>認定こども園に固有の事情として配慮すべき内容</p> | |
| <p>集団生活の経験年数が異なることへの配慮</p> | <p>などに配慮し、小学校就学までの一貫した教育及び保育を園児の発達の連続性を考慮し展開した。</p> |
| <p>利用時間等の違いへの配慮</p> | <p>一日の生活の連続性、リズムの多様性に配慮するため、 などに対応し、保護者の生活形態を反映した園児の在園時間の長短、入園時期などを踏まえ、教育及び保育の内容や展開について など踏まえ実施した。</p> |
| <p>その他</p> | <p>2号認定子どもの保育については、などを設けるなどして、家庭的で安らげる環境づくりを行った。</p> |
| <p>教育及び保育の環境の構成の留意点</p> | <p>集中して遊ぶ場と家庭的な雰囲気の中なかでくつろぐ場との適切な調和等を図ることができる環境づくりを行うことができた</p> |
| <p>家庭との連携</p> | <p>連絡帳を活用した情報共有だけでなく、登園や降園時に保護者と積極的にコミュニケーションをとるなどし、家庭と連携した。</p> |
| <p>小学校教育への接続の工夫・小学校との連携</p> | <p>学校訪問や 会への参加などを通じて、小学校と連携した。</p> <p>月 日 学校訪問 月 日 会へ参加</p> |

- ・実施する事業名ごとに作成してください。
- ・内容は「認定こども園の概要」を参照してください。

子育て支援事業計画書

【認定こども園 こども園】

| | |
|------------|--|
| 実施する事業名 | (例) 育児相談事業 |
| 事業の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 育児相談や などを通じて、保護者の子育てに関する理解を深めることにより、子育ての不安や悩みを解消する。 ・ 園と地域の連携を深め、地域の育児力の向上を図る。 <div data-bbox="512 622 1406 703" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業を通じて、どのようなことを目指すのかなどをあわせて記載してください。 </div> |
| 実施日数及び実施時間 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 開園日すべて(時から 時まで) 又は ・ 週 回(時から 時まで) |
| 職員配置 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 及び にて対応 <div data-bbox="517 1048 1398 1151" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対応する職員(園長、主任等)を記載してください。 </div> |
| 利用料 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 無料(必要に応じて 費を徴収) |
| 市町村の意見 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 市(町村)とこの内容で合意している <div data-bbox="517 1458 1398 1554" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特に市町村から意見がある場合は、併せて記載してください。 </div> |
| その他 | |

- ・申請時に記載した内容を記入してください。
- ・内容を変更した場合は、変更届の提出が必要になります。

子育て支援事業実績報告書

【認定こども園 こども園】

| | |
|------------|---|
| 実施した事業名 | (例) 育児相談事業 |
| 事業の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 育児相談や などを通じて、保護者の子育てに関する理解を深めることにより、子育ての不安や悩みを解消した。 ・ 園と地域の連携を深め、地域の育児力の向上を図った。 |
| 実施日数及び実施時間 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 開園日すべて(時から 時まで) 又は ・ 実施日数： 日 ・ 地域招待事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 月 日 会 名参加 ・ 月 日 祭り 名参加 |
| 職員配置 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 及び にて対応 |
| 利用料 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 無料(必要に応じて 費を徴収) |
| 利用の実績 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 年間 件の相談があった。 ・ に関することなどが多く寄せられた。 |
| その他 | <p>市と連携し、 も併せて実施した。</p> |

管理運営に係る計画書

【認定こども園 こども園】

| | |
|---------------------------------------|---|
| 開園日数及び開園時間 | <ul style="list-style-type: none"> ・開園日数：週 日 年 日 ・開園時間： 時～ 時（土曜は： 時～ 時） 平日と土曜の開園時間が異なる場合のみ記載 ・休園日：日曜、祝祭日、お盆、年末年始など（具体的に記載） |
| 情報開示の体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・園のホームページにて実施 URL：・・・・・・・・ ・他の公的機関等のホームページで公開している場合は、それを併せて記載してください。 |
| 障害児等特別の配慮を要する子どもの受入れに関する必要な措置 | <ul style="list-style-type: none"> ・障害の有無に関わらず受け入れる ・ などの専門機関と連携して教育・保育を行う。 |
| 子どもの健康を確保するための必要な措置（保健計画の策定、健康診断の実施等） | <ul style="list-style-type: none"> ・保健計画の策定・実施 ・健康診断 年 回 |
| 子どもの安全を確保するための必要な措置（安全計画の策定、安全点検の実施等） | <ul style="list-style-type: none"> ・安全計画の策定・実施 ・計画に基づく点検 年 回 ・防災訓練 月 回 |
| 食事の提供体制 | <p>給食（自園調理）外部搬入（弁当・その他） （例）1号認定子ども...弁当・希望者に給食 2号認定子ども...完全給食</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提供体制が異なる場合は、その旨を明確に記載してください。 |
| 栄養士の指導体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・栄養管理・献立に関し助言をいただく ・保護者への食育相談援助も併せて実施 |
| 食育への取組み | <ul style="list-style-type: none"> ・食育計画を策定 ・食育計画を別に定めず、指導計画中に盛り込んで構いません。 |
| その他必要な配慮 | <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー食への対応 |
| 補償の体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 保険 ・加入している保険名などを記載してください。 |
| 利用者負担 | <p>利用者負担額： 市（町村）が定める額 特定負担額：入園料（ 費及び 費。入園手続き時に納付） 円、施設整備費 円 実費徴収：給食食材費（日額） 円（1号認定子ども）</p> |

- ・申請時に記載した内容を記入してください。
- ・内容を変更した場合は、変更届の提出が必要になります。

管理運営に係る実績報告書

【認定こども園 こども園】

| | |
|---------------------------------------|---|
| 開園日数及び開園時間 | <ul style="list-style-type: none"> ・開園日数：週 日 年 日 ・開園時間： 時～ 時（土曜は： 時～ 時） 平日と土曜の開園時間が異なる場合のみ記載 ・休園日：日曜、祝祭日、お盆、年末年始など（具体的に記載） |
| 情報開示の体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・園のホームページにて実施 URL：・・・・・・・・ |
| 障害児等特別の配慮を要する子どもの受入れに関する必要な措置 | <ul style="list-style-type: none"> ・障害の有無に関わらず受け入れを実施 ・ などの専門機関と連携して教育・保育を実施 |
| 子どもの健康を確保するための必要な措置（保健計画の策定、健康診断の実施等） | <ul style="list-style-type: none"> ・保健計画に基づき、必要な措置を講じた ・健康診断を年 回実施した |
| 子どもの安全を確保するための必要な措置（安全計画の策定、安全点検の実施等） | <ul style="list-style-type: none"> ・安全計画に基づき、必要な措置を講じた ・計画に基づく点検を年 回実施した ・防災訓練を月 回実施した |
| 食事の提供の実績 | 給食 <u>自園調理</u> 外部搬入 <u>・弁当</u> ・その他 (例) 幼稚園児...弁当・希望者に給食 保育園児...完全給食 |
| 栄養士の指導の実績 | <ul style="list-style-type: none"> ・栄養管理・献立に関し助言をいただいた ・保護者から 件の食育相談があった。 |
| 食育への取組み | <ul style="list-style-type: none"> ・食育計画に基づき、必要な措置を講じた |
| その他必要な配慮 | <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー食への対応を実施した |
| 補償の体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 保険 |
| 利 用 料 | 利用者負担額： 市（町村）が定める額 特定負担額：入園料（ 費及び 費。入園手続き時に納付） 円、施設整備費 円 実費徴収：給食食材費（日額） 円（1号認定子ども） |